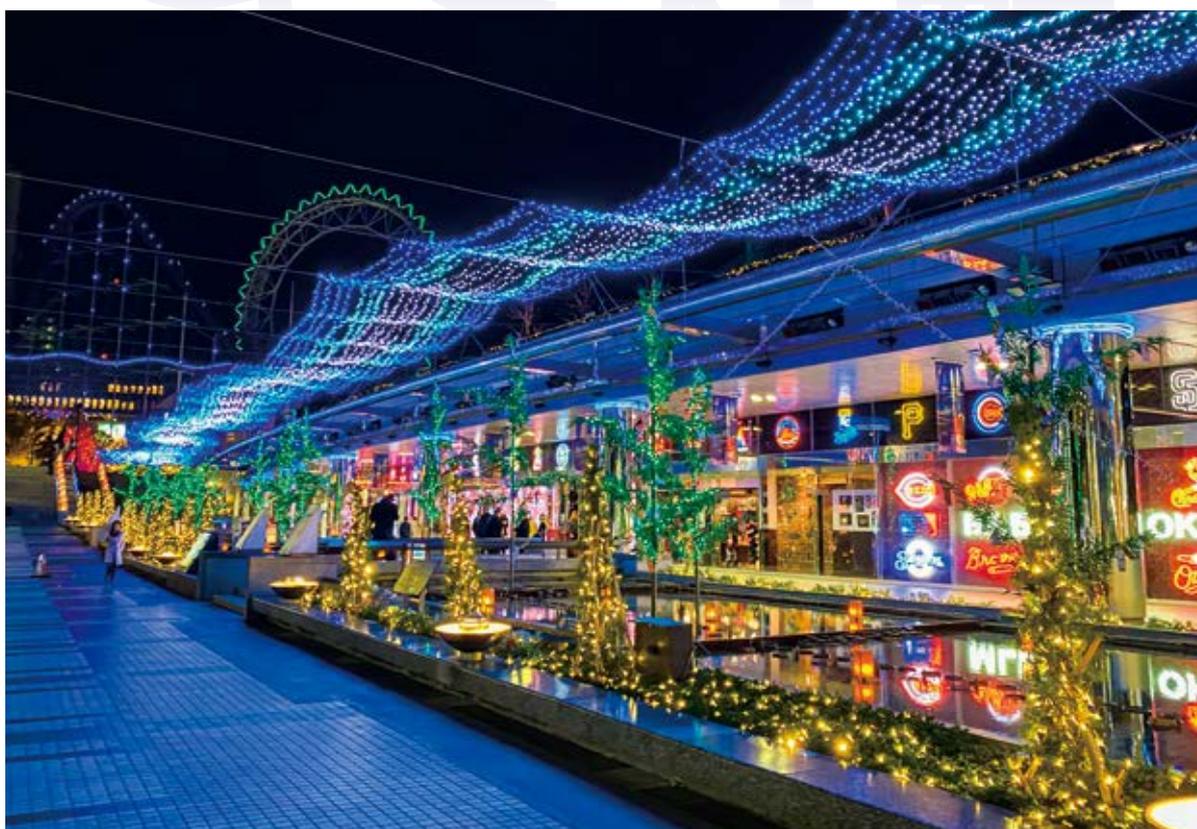


季刊

Midorino
Rehabilitation
Hospital

みどり野



後樂園 イルミネーション

CONTENTS

- 2P  KG医療連携会
- 3P  講演会
- 4P  行事・その他
- 5P  コグニサイズについて
- 6P  みどり野ガーデニング
- 7P  マルちゃんの独り言⑧
- 8P  医療連携室 / ホームページ紹介
病院までのアクセス

vol.

24



医療法人社団 東京巨樹の会

みどり野リハビリテーション病院

〒242-0007 神奈川県大和市中央林間2丁目6-17

<http://www.midorino-hp.jp>

K G 医療連携会

2019年9月10日(火)に、当グループが普段から、とてもよくお世話になっております医療機関や関係施設等の皆様をお招きし、「第五回 カマチグループ医療連携会」を帝国ホテルにて行いました。

第一部では当グループの一年間の実績・増床状況等についてご報告をさせていただき、第二部の懇談会では、普段なかなか顔を合わせることができない皆様と交流を図らせていただきました。

今回、私はカメラマンとして参加させて頂き、写真を撮らせていただきました。オート機能なのに、ピントがなかなか合わないことに終始、難渋していましたが、カメラのレンズを通して、グループの職員と皆様との繋がりを感じさせていただきました。

今後も皆様とよりよい連携を図っていけるように、また地域に根差した回復期リハビリテーションを行えるように、日々精進してまいります。台風一過で暑い中、またお忙しい業務後に遠いところから、ご列席いただきました皆様には感謝を申し上げます。

医療連携室 佐野



講演会 | 2019年 9/18(水)

犬とともに元気になる 介助犬 動物介在療法とは

日本介助犬協会 専務理事 / 医師 高柳 友子 先生



日本介助犬協会 専務理事 / 医師の高柳 友子先生にお越しいただき、「犬とともに元気になる 介助犬 動物介在療法とは」についての特別講演会を開催致しました。

介助犬の適応となる方についての話や、実際に介助犬の仕事について、デモンストレーションを交えながら実施していただきました。

医療に動物が介在することで、患者様の気持ちが前向きになることや生活に潤いを持つことができるということを改めて知ることができました。

リハビリテーション科 早瀬

講演会 | 2019年 10/28(月)

明日からできるFoot Careについて

聖路加国際病院 形成外科 部長 松井 瑞子 先生

聖路加国際病院 形成外科部長の松井 瑞子先生にお越しいただき、「明日からできるFoot Care」についての特別講演会を開催致しました。足にまつわる様々な疾病に対しての治療・手術方法やフットケア指導士などについてお話をしていただきました。

松井先生は患者様とご家族様の希望に沿った治療・手術から義肢装具士との連携まで自ら行っており、足についての役割や重要性を学ぶことができました。

また、足の交互浴やノルディックウォーキングなど、当院のリハビリテーションや治療で参考になる部分も多くありましたので、今後活かしていきたいと思っております。

総務課 貫田



関東KG学術大会@久喜総合文化会館

9月21日(土)に、学術大会に参加させていただきました。多くの系列病院の中で行われている活動を知るよい機会になりました。感染対策というテーマの下、看護師に限らず多職種も踏まえた視点で学術の取り組みを知り、学術的な知見を深めるきっかけになったと感じます。

日常業務の中で何気なく行っていること、疑問に感じた事の根拠を突き止めていくことは、業務の改善や看護の質向上にとっても重要なことと思います。

学術大会の発表を通して、改めて疑問を持つこと、根拠を持つことの大切さを再認識することができました。また、学術をまとめる過程で課題や現状の把握ができたのではないかと思います。

看護部 小島



中央林間東自治会 実践型防災訓練@中央林間第一公園

10月27日(日)に、初めて自治会の防災訓練に参加し、非常時や有事の際の連絡方法や設営の訓練を行いました。地域住民の防災意識が高く、役割分担などは自ら進んで行っていたのが印象に残りました。

今後も当院と地域が連携して地域防災に取り組んでいけるよう、努めていきたいと思っています。

総務課 貫田



コグニサイズについて

コグニサイズとは、国立長寿医療研究センターが開発した運動と認知課題を組み合わせた認知症予防を目的とした取り組みの総称を表した造語です。コグニサイズの目的は、運動で体の健康を促すと同時に脳の活動を活発にする機会を増やし、認知症の発症を遅延させることです。

当院では、平成30年度から大和市より、認知症予防コグニサイズ教室運営の委託を受け、大和市が実施する「脳とからだの健康チェック」を受検した方を対象に週1回、疾病や健康に関する内容の講義とコグニサイズを5か月間継続して行ってきました。

現在では、教室終了後もコグニサイズを継続して行いたいの方々が集まり、自主活動グループを立ち上げ、自らコグニサイズの内容を考えて継続して活動を行っています。

今後も認知症予防を通じて、地域支援事業に力を入れて取り組んでいきたいと思っています。

リハビリテーション科 長内・大武



座学講義

わかりやすく説明していただけます!



コグニサイズ



みどり野ガーデニング

職員の安部さんが当院の花壇やプランターにゴールドクレストやシクラメンなど多くの花を植えていただきました。

日頃から当院の為に、多くの綺麗な花を植えていただき、患者様やご家族様が楽しんだり、喜んでいただけるようにと常に考えながら植えていただいています。

是非、当院にお越しの際は季節毎に変わる、お花を見ていただけますと幸いです。

今後も安部さんの植えた花を報告していきたいと思います。



安部さんよりコメント

病院のエントランスと外庭にビオラ、パンジー、シクラメンを植えました。季節の花々を楽しんでください。リハビリの散歩中に患者さんとスタッフの楽しい会話が弾むといいですね。

8

マルちゃんの独り言



オサムシ

皆さんは、特に男性は、小学校低学年の時に、夏休み自由研究で、昆虫採集をし、その成果を菓子箱等にピンで留めて、学校に提出した記憶があると思います。私も、蝉、カブトムシや蝶を、ピンで留めて持参した記憶があります。

私が小学校低学年頃、夜にトイレに起こされた時、なかなか起きない時、「ホラ、クツワムシが鳴いている」と言われると、パッと目が覚めたとか。あるいは、家の裏にあった生ごみの山から、ミミズを取ってきて洗った後、洗面所の顔拭きタオルで、そのミミズを拭いていたところを、母にみづかり、すごく怒られたとか、懐かしい思い出が、たくさんあります。

昆虫採集といえば、男の子(なかには女の子)も、一時は熱中した野外活動ではないでしょうか。

最近では、少子化、虫取りをする場所がない、熱中症の危険などから、子供たちも屋外に出て遊ぶことも少なくなりました。

近頃は、私は、もっぱら昆虫関係の本を読むことが、多くなりました。読んでみると、昔に帰って昆虫採集も楽しいかな、という気にさせてくれます。仮に虫取りをするにしても、テーマを決めてやりたいです。

ワンコの朝の散歩で、道端にいる甲虫(虫体の背が、カブトムシのような硬い物に覆われている)を見つけると、しゃがんで眺めてみたり、蝉の抜け殻をみるとつつい、拾い上げて観察したりしています。

著名人にも、虫屋さんはいます。今、すぐに思いつくのは、解剖学者であり作家でもある養老孟司さんは、甲虫の「ゾウムシ」で、有名ですね。また、鉄腕アトムやブラック・ジャックなどの漫画で有名で、また、日本のアニメ界の巨匠である手塚治虫さんも、虫屋で有名だったそうです。

最近読んだ本に書いてあり知ったのですが彼は、これも甲虫のオサムシ(写真)の興味が、あったそうです。その気持ちが高じて、彼の本名である「手塚治」を、ペンネームをつける時に、「手塚治虫」(てづかおさむ)と、名乗っています。また、「治虫」も、オサムシと読めないこともないですね。

神戸に行った際には、「手塚治虫記念館」を、訪れてみようと思っています。



写真:オサムシ

手塚治虫記念館 / <http://www.city.takarazuka.hyogo.jp/tezuka/>

医療連携室

医療連携室では、現在6名体制(看護師1名、ソーシャルワーカー5名)で患者様のサポートをさせていただいております。

患者様やご家族様より入退院に関わるご相談をお伺いし、解決に向けてお手伝いいたします。

ご不明な点がございましたら、いつでもお気軽にご相談ください。



相談窓口／1階受付

受付時間／9:00～17:00(月曜日～土曜日)

みどり野リハビリテーション病院 医療連携室
(代表) TEL 046-271-1221 FAX 046-271-1220



みどり野リハビリテーション病院 広報誌

季刊みどり野 vol. 24



みどり野リハビリテーション病院
広報委員会

〒242-0007 神奈川県大和市中央林間2丁目6-17
TEL 046-271-1221(代表) / FAX 046-271-1220